

1 はじめに

令和5年4月に実施した「令和5年度全国学力・学習状況調査」の概要をお知らせします。本市の調査結果を公表することにより、児童生徒に関わる様々な立場の方々に関心をもっていただき、学校・家庭・地域が一体となって磐田市の子どもたちを育てていきたいと考えております。

なお、本調査は、児童生徒が身に付けるべき学力の一部分を測定したものであり、子どもたちの学力や学習状況を把握する資料の一つとして、一人一人に応じた指導や学習状況の改善のために役立てていきたいと考えております。

※結果分析と今後の対策については、10月中にお知らせする予定です。

2 小学校調査における結果概要

(1) 全国学力・学習状況調査平均正答数と平均正答率

|        | 国語             |              | 算数             |              |
|--------|----------------|--------------|----------------|--------------|
|        | 平均正答数<br>(14問) | 平均正答率<br>(%) | 平均正答数<br>(16問) | 平均正答率<br>(%) |
| 磐田市    | 9.5            | 68           | 10.0           | 63           |
| 県(公立)  | 9.4            | 67           | 9.9            | 62           |
| 全国(公立) | 9.4            | 67.2         | 10.0           | 62.5         |

(2) 成果と課題

| 国語   | 算数   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</li> <li>○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</li> <li>●日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる問題に課題があった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</li> <li>○二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</li> <li>●高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題に課題があった。</li> </ul> |

\*課題に示した調査問題

[国語]

4 ア 申した

3 ア おっしゃった

2 ア 申した

1 ア おっしゃった

イ うかがって

イ お聞きになって

イ お聞きになって

イ うかがって

聞きのがしたことを相手に確かめるとき

○○さんが  ことを、もう一度  いいですか。

三 谷さんは学習をふり返り、インタビューをするときの敬語の使い方について、ノートにまとめています。次の「谷さんのノートの一部」の  と  に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【谷さんのノートの一部】

[算数]

4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。

上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- ㊸の面積のほうが大きい。
- ㊹の面積のほうが大きい。
- ㊸と㊹の面積は等しい。
- ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

### 3 中学校調査における結果概要

#### (1) 全国学力・学習状況調査平均正答数と平均正答率（英語「話すこと調査」後日結果）

|        | 国語             |              | 数学             |              | 英語             |              |
|--------|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|--------------|
|        | 平均正答数<br>(15問) | 平均正答率<br>(%) | 平均正答数<br>(15問) | 平均正答率<br>(%) | 平均正答数<br>(17問) | 平均正答率<br>(%) |
| 磐田市    | 10.7           | 71           | 7.9            | 53           | 8.4            | 50           |
| 県（公立）  | 10.6           | 71           | 7.8            | 52           | 8.0            | 47           |
| 全国（公立） | 10.5           | 69.8         | 7.6            | 51.0         | 7.7            | 45.6         |

#### (2) 成果と課題

| 国語   | 数学   | 英語   |
|--|--|--|
| <p>○読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>○観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>●目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるかどうかをみる問題に課題があった。</p> | <p>○目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>○自然数の意味を理解しているかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>●空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみる問題に課題があった。</p> | <p>○「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>○未来表現（be going to）の肯定文を正確に書くことができるかどうかをみる問題の正答率が高かった。</p> <p>●情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる問題に課題があった。</p> |

\*課題に示した調査問題

【国語】

- 4 話題を広げるために、インタビューの目的とは異なる質問を用意している。
- 3 見通しをもって話を進めるために、質問に対する相手の答えを予想している。
- 2 質問の内容を相手に明確に伝えるために、言葉遣いや話し方を確認している。
- 1 インタビューの目的に沿った質問をするために、知りたいことを整理している。

右のメモについて説明したものととして、最も適切なものを一つ選ぶ問題

〈インタビューの目的〉

星野さんの製品開発に対する思いを聞き、自分の考えの参考にする。

〈インタビューを通して知りたいこと〉

- ・「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」と考えるのはどうしてか。
- ・「安全性を保ちつつ、デザイン性や利便性も兼ね備えた製品を開発するのは難しい」とあるが、具体的にどのような難しさがあるのか。
- ・社会で働く上で何が大切だと思うか。

【インタビューの前に準備したメモ】

[数学]

**3** 空間における平面が1つに決まる場合について正しく述べたものを、  
下のアからエまでのの中から1つ選びなさい。

ア 1点をふくむ平面は1つに決まる。

イ 2点をふくむ平面は1つに決まる。

ウ 1つの直線上にある3点をふくむ平面は1つに決まる。

エ 1つの直線上にない3点をふくむ平面は1つに決まる。

[英語]放送問題

(3)

A: Hello. May I help you?

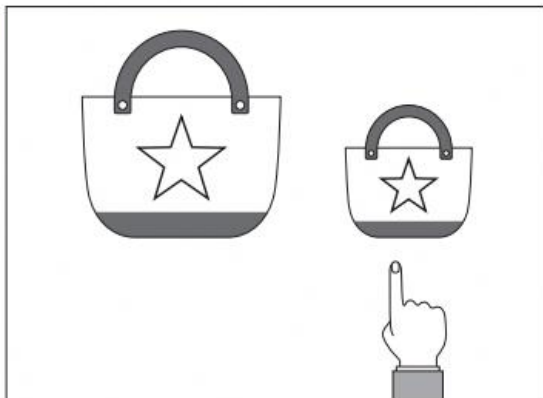
B: Yes, please. I want to buy a new bag.

A: O.K. How about this bag with some stars on it? It's very popular.

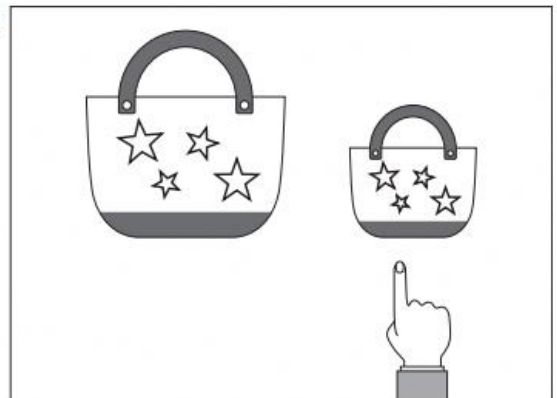
B: It's nice! I'll take the bigger one.

(3) <買物>

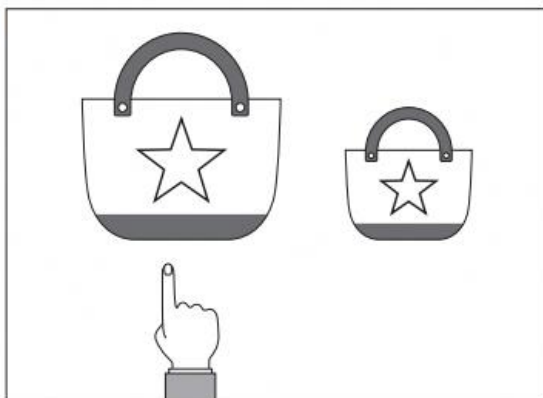
1



2



3



4

